

Newシルキーパレット

シルキー校倉仕上げ

施工の手引き

平成20年8月作成

アイカ工業株式会社  
化成品カンパニー 技術部  
建設樹脂グループ

## 目次

### Newシルキーパレット20シリーズ

使用材料 . . . . 3ページ

施工方法 . . . . 4ページ

### Newシルキーパレット25シリーズ

使用材料 . . . . 5ページ

施工方法 . . . . 6ページ

### Newシルキーパレット55シリーズ

使用材料 . . . . 7ページ

施工方法 . . . . 8ページ

### 共通)

適用下地 . . . . 9ページ

主な施工道具 . . . . 9ページ

施工のポイント . . . 10 ~ 11ページ

施工の注意事項 . . . 11ページ

不燃仕様の対象パターンについて . . . . 12ページ

## Newシルキーパレット20シリーズ

### <使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 20シリーズ <b>標準色</b> JQ - 20T ( ...1000 ~ 2999 ) <b>特注色</b> JQ - 20T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JQ - 20 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>缶</sup> - 1缶	約 8 m <sup>2</sup> / 缶
骨材	JF - 1	寒水石(白竜)1厘	(20kg 袋入	約 13 m <sup>2</sup> )

## Newシルキーパレット20シリーズ

### <シルキー校倉仕上げ施工方法>

#### 1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 20シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 1ℓ
塗 布 量	1.0kg / m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

#### 2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 20シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2 ~ 3ℓ
塗 布 量	約3.0kg / m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑になるよう均一に配る。	

#### 追いかけ(5分以内)

#### 3. パターン付け

- ・シルキー校倉専用クシ目ゴテJR - 73を横方向に、ランダムに慣らすように引き、パターンを付ける。  
(図 - 1、2)

## Newシルキーパレット25シリーズ

### <使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 25シリーズ 標準色 JQ - 25T ( ...1000 ~ 2999 ) 特注色 JQ - 25T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JQ - 25 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>缶</sup> - 1缶	約8m <sup>2</sup> / 缶
骨材	JF - 1	寒水石 (白竜) 1厘	(20kg 袋入	約 13m <sup>2</sup> )

## Newシルキーパレット25シリーズ

### <シルキー校倉仕上げ施工方法>

#### 1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 1ℓ
塗 布 量	1.0kg / m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上  
 冬期 12時間以上  
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

#### 2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2 ~ 3ℓ
塗 布 量	約3.0kg / m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑になるよう均一に配る。	

#### 追いかけ (5分以内)

#### 3. パターン付け

・シルキー校倉専用クシ目ゴテJR - 73を横方向にランダムに慣らすように引き、パターンを付ける。 (図 - 1、2)		
--	--	--

## Newシルキーパレット55シリーズ

### <使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 55シリーズ 標準色 JQ - 55T ( ...1000 ~ 2999 ) 特注色 JQ - 55T ( ...3000 ~ 6999 ) 又は JQ - 55 ( ...英字 , ...数字 )	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg <sup>缶</sup> - 缶	約 8 m <sup>2</sup> / 缶
骨材	JF - 1	寒水石(白竜)1厘	(20kg 袋入	約 13 m <sup>2</sup> )

## Newシルキーパレット55シリーズ

### <シルキー校倉仕上げ施工方法>

#### 1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
塗布量	1.0kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上  
冬期 12時間以上  
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

#### 2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2~3割
塗布量	約3.0kg/m <sup>2</sup>	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑になるよう均一に配る。	

#### 追いかけ(5分以内)

#### 3. パターン付け

・シルキー校倉専用クシ目ゴテJR-73を横方向にランダムに慣らすように引き、パターンを付ける。 (図-1、2)		
--	--	--



<適用下地>

- ・石膏ボード等

下地によりシーラーを選定し、使用してください。

例) 合板の場合：アク止めシーラーJS - 90

<主な施工道具>

- ・ステンレスゴテ
- ・シルキー校倉専用クシ目ゴテ (JR - 73)

### <施工のポイント>

- ・最初に目安となる線を横方向に引く。この線を基準線として、細かいパターン付けを行う。
- ・次にクシ目のジョイント部分が目立たないように、千鳥状に模様を付ける。細かくパターン付けを行うと、パターンつながが目立ちにくくなり、バランスのとれた仕上がりになる。(図 - 1)
- ・シルキー校倉専用クシ目ゴテは、シルキーパレット表面をなでるようにパターン付けを行う。このときゴテでネタをかき取らないように注意する。(図 - 2)

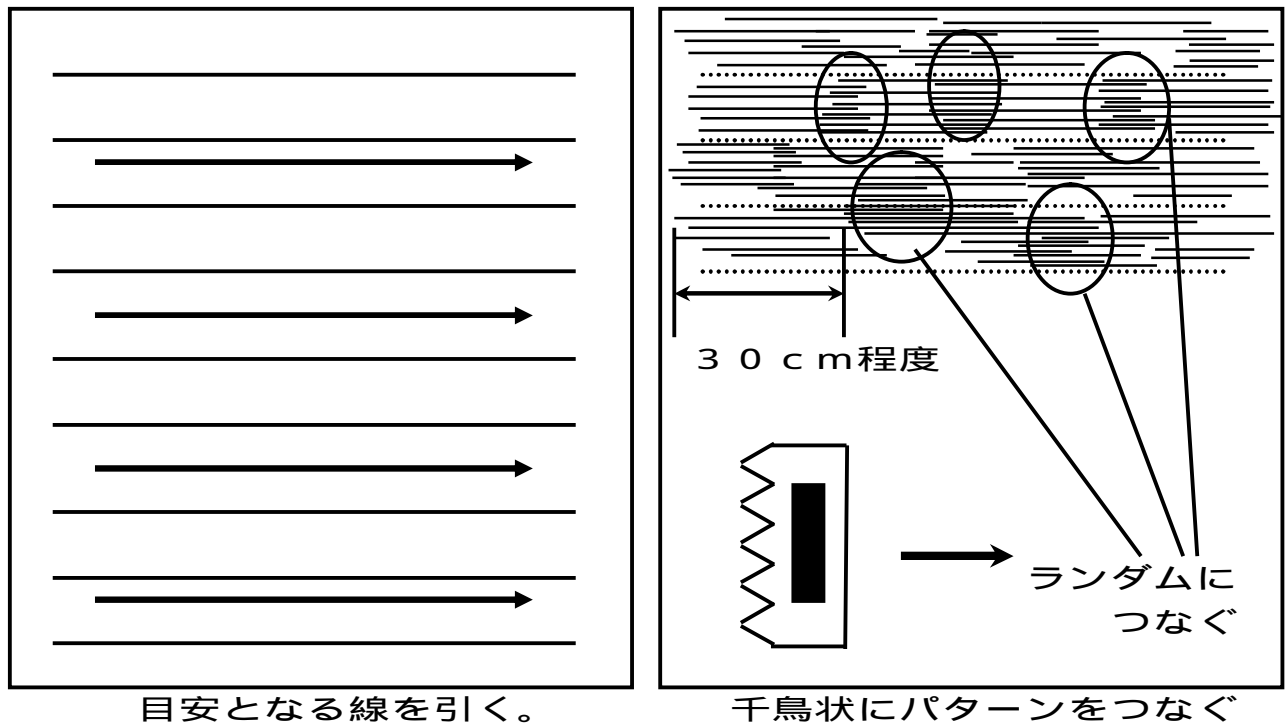


図 - 1



図 - 2

## 入り隅、出隅の処理方法

- ・シルキー校倉専用クシ目ゴテ（JR - 73）は入り隅や出隅からパターンをつける。（図 - 3）

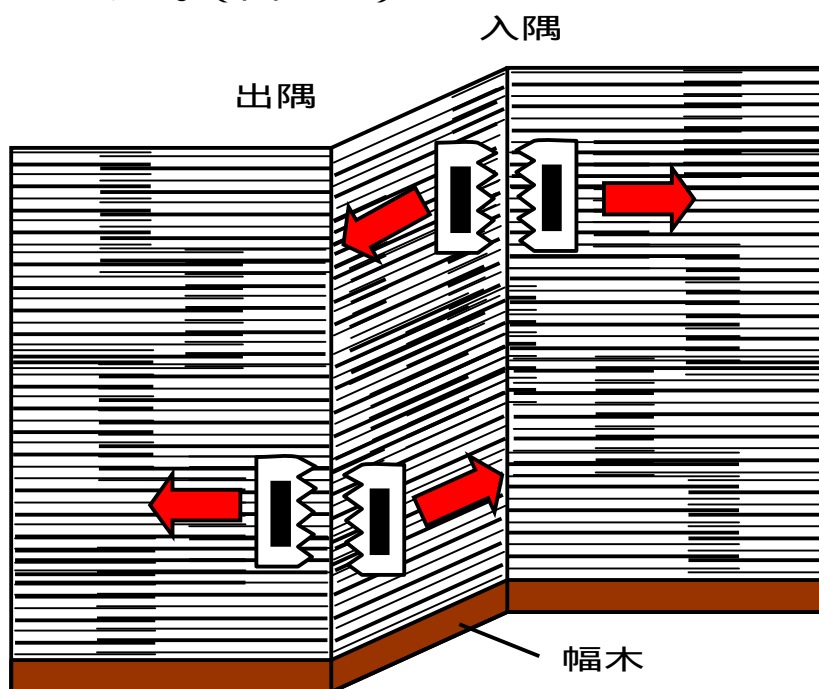


図 - 3

### < 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ず試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 表面乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意してください。（大面積では作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。）
- ・ 入り隅は塗布量が多くなるよう注意して下さい。塗布量が多い場合、クラックが発生しやすくなります。
- ・ 同一面は連続して施工して下さい。（気温・湿度・風等により、色調が異なることがあります。）
- ・ パターンを付ける際、ラインが蛇行したり斜めに下がったりしないよう注意して下さい。
- ・ 材料の塊（クズ）が壁面に残らないよう、クシ目ゴテに付着した材料は、コテ板やウエスなどでかき取り、きれいにして下さい。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

校倉のパターンを真っ直ぐ、きれいにつなぐことは、気象条件、足場、施工人工、施工技術などの関係で困難です。詳しくは、各営業店所に御相談下さい。

<不燃仕様の対象パターンについて>

不燃仕様の対象パターンには、マイルドプaster、マイルドプasterランダム、シンフォニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌があります。

シルキー校倉は、不燃仕様の対象パターンではありません。

以 上